

礼拝プログラム □主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 …………… 179番
- \*交読文 …………… 45番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 174番
- 礼拝のための祈り ……… 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 …………… 234番
- メッセージ …………… 祝福と天才とを生み出す御言葉の教育法(申命記 6:1-9)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 399番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

祈禱課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

\_\_\_\_よ、もし\_\_\_\_が／わたしの言葉を受け、わたしの戒めを、\_\_\_\_の心におさめ、\_\_\_\_の耳を知恵に傾け、\_\_\_\_の心を悟りに向け、しかも、もし知識を呼び求め、悟りを得ようと、\_\_\_\_の声をあげ、銀を求めると、これを求め、かくれた宝を尋ねるように、これを尋ねるならば、\_\_\_\_は、主を恐れることを悟り、神を知ることができる。これは、主が知恵を与え、知識と悟りとは、み口から出るからである。(箴言 2:1-6)

わが子よ。私のことばをよく聞け。私の言うことに耳を傾けよ。それを\_\_\_\_の目から離さず、\_\_\_\_の心のうちに保て。見いだす\_\_\_\_には、それはいのちとなり、その全身を健やかにする。(箴言 4:20-21)

昨日までの6日間、韓国にてCohen University 博士課程の講義を受けて来た。ここではユダヤ人が律法を脈々と受け継がせて来た方法、“ヘブル的思考”によって、徹底して御言葉を構造分析している。学長であるCohen博士は、大祭司アロンの直系子孫で、子供の時から祭司としての教育を徹底して受けたが、クリスチャンとなったため、ユダヤ社会から除外されてしまったが、そのお陰(?)で、彼が受けたユダヤ人の優れた教育法を、そして、祭司としての特別な教育法が、キリスト者達へともたらされた。ユダヤ人が徹底して旧約聖書と向き合っているように、この学校は、新・旧約聖書に徹底して向き合っており、そこは天声教会が今まで取って来たスタンスと共通している。今回、御言葉に徹底して向き合うなら、どんな素晴らしい祝福が、どんな幸いが待っているかを学びたい。

今回の箇所は、イスラエルに与えられた戒めの中で最も重要なものである。この一連の命令の中で、特に繰り返し強調されている事は、「聞きなさい」「子孫達に教えなさい」「守り行いなさい」である。この「聞く事」、「子に信仰を受け継がせる事」、「守り行ふ事」は、今日のクリスチャンにも非常に大切な教えであり、それを守り行ふなら、そこに記されている通り幸いを得、長く命を保つ事が出来、乳と蜜の流れる地で、大いに増え広がっていく事が出来ると約束されている。(申命記 6:2-3)

「乳と蜜の流れる地」は、モーセ五書では良く聞く言葉だが、乳は、聖書の他の箇所では御言葉をあらわし(1ペテロ 2:2)、蜜もまた、御言葉をあらわす。(エゼキエル 3:3、詩篇 119:103、黙示録 10:10) 御言葉をよく咀嚼し、噛み締め、味わい、親しめば親しむ程、蜜のように甘く、乳のように滋養に富んだものである事が分かり、ますます豊かないのちを得て行くのだ。

『イスラエルよ聞け(ヘブル語:シェマー・イスラエル)。われわれの神、主は唯一の主である。』(申命記 6:4) この言葉は、ユダヤでは朝夕の祈りの中心的言葉であり、夜寝る前の言葉として言い合っている。『あなたは心をつくし、精神をつくし、力をつくして、あなたの神、主を愛さなければならない。』この言葉も福音書に何度も出てくる言葉で、イエス様が「律法の中で最も重要な戒め」とした程、重要な言葉である。もし誰かから「聖書の中で最も大事な戒めは何か」と聞かれた時は、すぐにこの言葉を答えられるよう、心しているべきであり、神の民であるなら、日々、それを实际的に守っていくべきである。

『きょう、わたしがあなたに命じるこれらの言葉をあなたの心に留め、努めてこれをあなたの子らに教え、あなたが家に座している時も、道を歩く時も、寝る時も、起きる時も、これについて語らなければならない。』(申命記 6:6-7) 御言葉を子供に教える事、これも大切な事であり、ユダヤ人はそれによって、御言葉の一点一画も損なう事なく何千年も脈々と継がせて来た。聖書の示している「子育て」の中で、最も優先すべき事は、御言葉を教えることであり、寝ても覚めても、家の中でも家の外でも、御言葉を口ずさむ事である。皆さんは、子供に習い事をさせたり、受験させたりする事以上に、御言葉を教える事に心砕いて来たのだろうか。御言葉を昼も夜も口ずさみ、守り行わせるのであれば、学業も自然と祝福され、優秀になって行く。箴言に書いてある。もし御言葉を受け入れ、蓄え、耳を傾け、心を向けるなら、またもし御言葉を呼び求めて声をあげ、銀のように、隠された宝のように探り出すなら、主を恐れることを悟り、神の知識を見出し、主が知恵を与え、御口を通して知識と英知を与えられるのだ。(箴言 2:1-6)

実際、ユダヤ人は世界人口の0.25%しかいないのに、ノーベル賞の20%を獲得している。彼らは3歳から御言葉を覚え込ませ、13歳の成人式(バル・ミツバ)までには、モーセ五書はほぼ丸暗記しているのだ。

このヘブル教育法を取り入れたある一家の子供は、下の子は箴言を6章まで、上の子は15章までを暗記した。ユダヤ人は旧約しか学ばないが、キリスト者がヘブル式教育によって新約聖書も覚えて行くなら、将来、どんなに優れた子になるだろう。天声でも御言葉を覚えるという事を、自然に行うようになったが、御言葉を覚えるようになった聖徒たちが、明らかに造り変えられている様子を、日々、目の当たりにしている。もちろん、御言葉を単に丸暗記するだけでいのちが得られる訳ではない。サタンさえ御言葉を丸暗記し、それを死の道具として用いている。主イエスを愛する心と共に、御言葉を信仰によって混ぜるべきである。豊かに御言葉と交わり、豊かに祝福される皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

#### 日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝  
食事/フェローシップ 12:00～  
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00  
聖書の学び会(詩篇) 15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈禱会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈禱会 19:30～

#### 水曜集会

1部 13:00～  
2部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト